



糸魚川ジオパークだより

Itoigawa Global Geopark Newsletter No.20



アジア太平洋地域ジオパークネットワーク会議

ドン・バン・カルスト・プラトー=世界ジオパーク



去る7月18日から24日にかけて、ベトナムのハノイでアジア地域のジオパークネットワーク会議が開催されました。

この会議は、アジア地域のジオパークが活動紹介や情報交換を行うもので、糸魚川からも参加し、各国のジオパーク関係者との情報・意見交換を行いました。

また、昨年世界ジオパークに認定されたばかりの「ドン・バン・カルスト・プラトー」ジオパークの視察にも参加しましたので、ベトナムのジオパークの様子をお伝えします。



会議に先立って基調講演が行われたオペラハウス。写真は受付の様子です。



糸魚川ジオパークからは、マイコミ平およびガイド活動についての2件を発表しました。



2012年には島原半島ジオパークで世界ジオパーク会議が開催されるため、そのPRを行う島原の方々。



「ドン・バン・カルスト・プラトー」ジオパークへ行くには、ハノイから車でなんと12時間以上かかります。



写真付きの解説板。写真が多く使われ、伝統的建築物風になっています。



ジオパーク内の情報センター。伝統建築物を使っています。現地の人々が出迎えてくれました。



ジオパーク情報センター内に展示されている民族衣装。女性の服はとりわけ鮮やかです。



ジオパーク全体がカルスト地形で、大きなくぼ地に集落がありました。



水があるところには棚田、それ以外の場所は見渡す限りトウモロコシ畑が広がります。



地元の人々。黒がベースの民族衣装を着ています。みなさんとてもいい笑顔でした。



化石の産地を見学する参加者。化石の含まれた石が民家の石垣に使われていました。



トウモロコシがドン・バン地域の人々の主食です。また大切な収入源でもあります。



伝統的な踊りを披露してくれました。輪になってドラのようなものを叩きながら踊っていました。

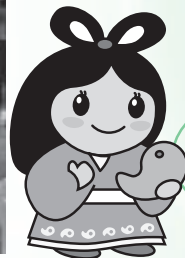


ジオパーク内にあった看板。ベトナム語と英語だけという、とてもシンプルな看板。

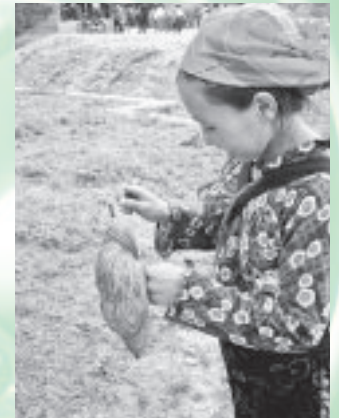


左はジオパークの情報センターで土産物を買う現地の女性。現地の人が作った品々がありました。

右は植物の繊維から糸を紡いでいる女性。糸を紡ぎながら道を歩く姿があちこちで見られました。



カルスト地形と現地の人々の深いつながりを見ることができるジオパークでした。



中学生海外派遣事業

香港ジオパークに行ってきます！

糸魚川ジオパークと姉妹提携をしている香港ジオパーク。その香港ジオパークへ市内の中学生約30人が派遣されます。8月21日からの5日間、香港ジオパークでジオパーク学習をするほか、現地の中学生とも交流する予定です。もちろん、すべて英語です！全3回の事前学習を受け、元気に行ってきます。



糸魚川ジオパーク 活動の記録 (8月10日現在)

7月 12日	講座	糸魚川地区公民館	7月 29日	研修	教員向け体験学習下見ツアー(基礎)
7月 16日	その他	糸魚川街めぐりバス運行(～3/31)	7月 31日	イベント	海から見るジオパーク
7月 17日	会議	アジア太平洋地域ジオパーク会議(～24日)	7月 31日	講演	糸魚川ジオパークの貴重な動植物
7月 20日	講座	東北電力	8月 7日	イベント	糸魚川ジオパークでまなそぼーよ2011
7月 25日	講座	出雲崎町市民大学	8月 9日	視察	鹿児島県霧島市議会
7月 28日	講座	糸魚川ロータリークラブ	8月 10日	研修	教員向け体験学習下見ツアー(発展)
7月 28日	視察	茨城県議会			

問合せ 交流観光課 ジオパーク推進室 ☎552-1511